

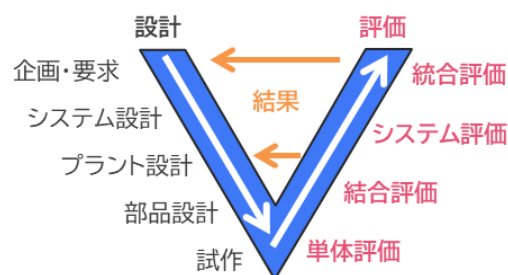
HILベンチシステム(xVRS) ラインアップ

Hardware In the Loop bench system

仮想部(Virtual)と実機部(Real)を組み合わせ、あたかも実車両が実路走行しているかのような環境を台上で再現することができるHILベンチシステムで、V字開発プロセスに貢献します。

■ 概要

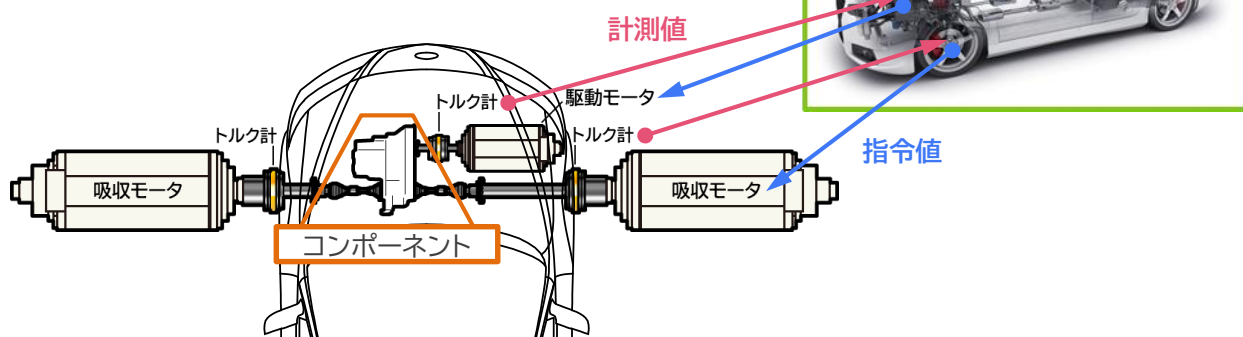
DSPによるリアルタイム演算と低慣性ダイナモ制御技術を組み合わせることで、コンポーネントのみでもモデルによる仮想車両によって実車相当の妥当性確認が可能となります。テストコースを持たない我々は、台上置換にこだわります。我々が提供する製品やエンジニアリングは、高い性能や品質だけでなく、密着サポートでお客様に安心も届けます。これからの試験装置について、是非ご相談ください。



■ 特長

特長1 コンポーネントのみでも実車相当の妥当性確認が可能

評価したいコンポーネント以外をモデルに置き換えることで、実車両がなくても実路走行状態を台上で再現し試験効率を向上。



特長2 評価対象に合わせた充実のラインアップ

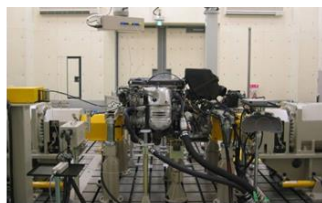
エンジン、モータ、トランスアクスルなどのコンポーネントだけでなく、実車ベンチシステム(VIL)もご用意。



エンジン・モータ
ベンチ



トランスアクスル NV
ベンチ



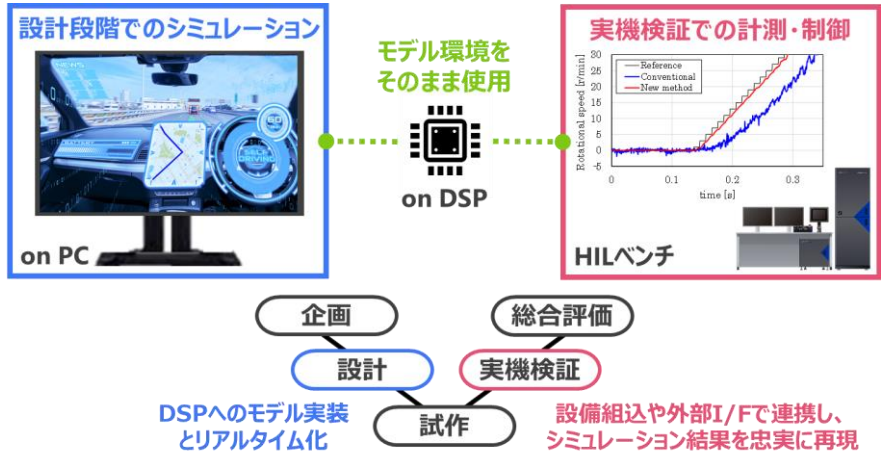
パワートレイン
ベンチ



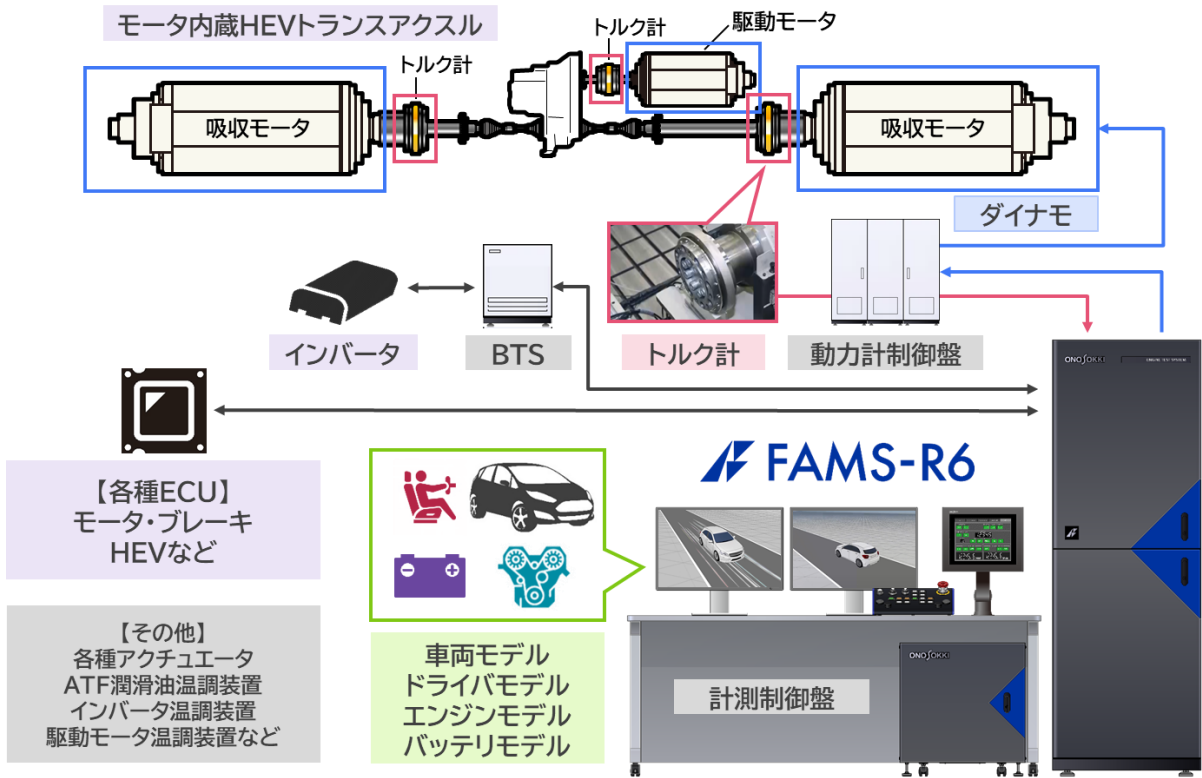
RC-S 実車トランジェント
ベンチ

特長3 さらに活用しているシミュレーションツールとの連携が可能

設計段階ですでに活用している1DのCAEツール&車両モデルをDSPに組み込み、机上モデルの挙動をHILベンチにより再現。



■ 構成例 (トランスアクスルベンチシステムの場合)



※ Microsoft® Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

お客様へのお願い ■ 輸出または国外へ持ち出す際のご注意

当社製品（役務を含む）を輸出または国外へ持ち出す場合は、外為法（外国為替及び外国貿易法）の規定により、リスト規制該当品であれば、経済産業大臣へ輸出許可申請の手続きを行ってください。なお、非該当品であってもキャッチオール規制に該当する場合は、経済産業大臣へ輸出許可申請が必要となります。当社製品の該非判定書をお求めの際は、当社ホームページの該非判定書発行依頼ページよりご依頼ください。お問い合わせは、最寄りの当社営業所または当社総務人事務グループまでご連絡ください。

- 機器を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
- 本チラシ記載の価格はすべて税抜き価格です。
- 記載事項は変更になる場合がありますので、ご注文の際はご確認ください。

ご用命は担当営業へお気軽にご連絡ください。

株式会社 小野測器

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-3
横浜コネクストスクエア12階 TEL.(045)935-3888

お客様相談室フリーダイヤル 0120-388841

受付時間：9：00～12：00/13：00～18：00（土・日・祝日を除く）

北関東 (028) 684-2400 浜松 (053) 462-5611 九州 (092) 432-2335
埼玉 (048) 474-8311 中部 (0565) 41-3551 海外 (045) 935-3918
首都圏 (045) 935-3838 関西 (06) 6386-3141
沼津 (055) 988-3738 広島 (082) 246-1777

ホームページ <https://www.onosokki.co.jp/>
E-mail webinfo@onosokki.co.jp